

第2回 常滑市立地適正化計画・緑の基本計画策定委員会 議事概要

日 時： 令和8年3月6日（金） 午前10時から午前11時30分

場 所： 知多半島りんくう病院1階とこなめホール

出席者： 別添出席者名簿を参照

議事内容

以下の内容について、事務局から説明を行った。

1. 報告事項

- (1) 第1回策定委員会でのご意見に対する対応状況
- (2) 策定に係るスケジュール

2. 議題

- (1) 立地適正化計画の基本的な方針と居住誘導区域、防災指針の設定
- (2) 緑の基本計画 基本理念と基本目標

委員からの主な意見

- (1) 第1回策定委員会でのご意見に対する対応状況

意見なし

- (2) 策定に係るスケジュール

意見なし

- (3) 立地適正化計画の基本的な方針と居住誘導区域、防災指針の設定

- 常滑市全体では人口増加する予想だが、鉄道がある市北部と南部では状況が異なると思われる。南部は鉄道がないため、コミュニティバスなどの公共交通の充実といった施策によって、住民も安心できると考える。
- 災害イエローゾーンの指定が多くみられるため、他自治体を参考に立地適正化計画における「防災配慮エリア」のようなエリアの設定等による避難体制の強化などを検討してはどうか。
- 公共交通徒歩圏域や避難所等500m圏域について、常滑市では傾斜が大きな道路もあるため、水平距離だけでなく、傾斜などの地形を考慮した分析を行ってはどうか。

- (4) 緑の基本計画 基本理念と基本目標

- 公園に遊具を新たに設置する際、遊具周辺の樹木との接触や倒木によって子どもが怪我をすることがあるため、樹木の伐採や定期的な剪定などを併せて実施してはどうか。
- りんくう地区等の企業用地について、何らかの緑化施策を検討してはどうか。
- 桜並木の街路が美しく、常滑市の景観として印象的である。そうした場所を保全、活用してもらいたい。
- ボールで遊べる公園等が減少しているときくため、大曾公園の再整備などでそうした遊びがで

きる場所が確保できるとよい。

- 公園の維持管理活動を老人会が実施している地域があり、健康増進に役立っている。公園等の維持管理について、福祉施設等との連携をさらに推進してはどうか。
- 町内会でも公園の維持管理活動をしているが、町内会への入会者が減少している。活動の励みになるものがあればと思う。
- 海岸や浜辺、前山ダム公園なども住民の憩いの場となっており、そうした水辺空間の位置づけも検討してはどうか。